

Governor's Monthly Communication



人類に奉仕する
ロータリー

2016-17年度
国際ロータリーテーマ

2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム

2016-17年度
地区ガバナー
庄司 尚史



CONTENTS

- ① 地区ガバナーメッセージ
- ③ 米山記念奨学会を学ぶ(Ⅱ)
- ④ 2016-17年度 米山委員長研修会
- ⑤ クラブ雑誌・広報委員長
会議報告
- ⑥ 地区だより
- ⑧ 出席報告

「米山月間」に
因んで

庄司 尚史

2016-17年度 第2690地区ガバナー
Naofumi Shoji

私が所属する境港ロータリークラブは、一つ残念なことがあります。それは、米山奨学生のお世話をしたことがないということです。2690地区は例年20名程度の留学生を米山奨学生として受け入れていますので、毎年約3分の1のクラブがお世話に当たっています。つまり3年に一度の割合で、世話クラブが回る計算になります。ところが米山奨学事業対象指定校(大学、高専)のない地域は、米山奨学事業と無縁となります。境港RCはその一つなのです。

ロータリー米山奨学制度は、1952年に東京ロータリークラブが立ち上げました。米山梅吉氏は、1920年に東京RCを設立した人で、初代会長です。米山氏の功績を称え、冠名にしています。1954年、タイからの留学生を受け入れたのが第

1号で、その後、約19,000人の学友(OB,OG)が誕生しています。

財団法人 ロータリー米山記念奨学会の設立趣意書には次のように書いてあります。

「この法人は、主としてアジア諸国、又はその他のロータリー所在国の学生または学者に対し、わが国において勉強または研究するための奨学金を支給し、よってロータリーの理想とする国際理解と親善に寄与することを目的として設立する。」

着実に国際理解と親善の成果が出ています。日本国内に33の学友会、海外では7カ国に学友会が組織されています。学友の皆さんが、日本と母国の懸け橋となって活躍しています。

私がお会いしたネパールの学友は、「将来私は

駐日大使となって日本に帰るのが夢です。」と語っていました。

2690地区の米山学友会・河 智弘(ハ チホン)会長は韓国出身でご主人は日本人です。彼女はジョークで「彼は私に頼みごとがあると、竹島をあげるから私の頼みを聞いてくれと言います」と笑わせてくれたことがあります。仲の良い二人のように、日本、韓国間で平和的に話し合いが出来たらと思います。

米山奨学生を受け入れの世話クラブ、カウンセラーをお受けになった会員はご苦労があるかもしれませんが、せっかくのご縁です。お互いの国の理解、親善に努めていただきたいと願

います。境港RCのように今までこの事業に携わったことがないものから見ればうらやましい限りです。

2690地区として学友会とロータリアンとの交流の機会が活発になり、両国と結ばれた架け橋が強固なものになるよう期待しているところです。

今月30日に境港市航空自衛隊美保基地で地区大会本会議が開催されます。防衛施設での開催で入場手続きはお手間をかけますが、普段入れない自衛隊の雰囲気を知る良い機会だと思います。登録だけではなく是非ともご参加いただき、日本の平和・世界の平和を考える大会になるよう願っています。

米山梅吉記念館便り

米山梅吉の横顔——シリーズ[2]

米山梅吉は、渡米資金を蓄える意図を持ち17歳で東京府吏員に採用されます。その後青山の東京英和学校入学、米人ニコール・バックに英語を学び、明治20年に銀座の福音会英語学校へ入学。正式に米山家へ入籍し米山姓を名乗り、年末渡米しました。19歳でした。

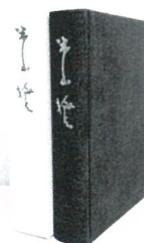
渡米して桑港福音会寄宿舎に寄寓し、青山学院長・本田庸一と出会います。部屋に押し掛け薫陶を受けていた様子ですが、ある時先生はしきりに「巧遅拙速」と、米山に見せるともなく書いていました。それに気付いた米山は自分の性格を察して「功を急ぐな」と戒められたと感じ入り、一生の座右の銘としました。



米山梅吉、在米当時、21歳頃

ポール・ハリスお手植え月桂樹2世が記念館に植えられています。ポール・ハリスが昭和10年に来日したおり、帝国ホテル前庭にお手植えした月桂樹から育苗した2世が、記念館に植えられました。さらにこの木からの3世を現在生育しています。

米山梅吉 関連図書の 紹介



A5判 上製本ケース付
本文590ページ／4,000円

米山梅吉伝

出生から晩年まで、さらに三井銀行、青山学院、三井報恩会、ロータリー関係者、生前の米山と親交があった人達の証言を交えて、様々な角度から米山の人となりやうかび上げられています。「梅吉を知るにはまずこの本から」の1冊です。和歌や俳句、漢詩など、趣味の人米山の一面を知る事もできます。

公益財団法人 米山梅吉記念館 〒411-0941 静岡県駿東郡長泉町土土狩346-1
TEL:055-986-2946 FAX:055-989-5101
URL <http://yoneyama-umekichi.jp>
Email: yumh@ai.tnc.ne.jp

【開館時間】午前10時～午後4時
【休館日】月曜日/12月28日～1月4日/整理のための休館日(5月・8月の特定日)





米山記念奨学会を学ぶ（Ⅱ）

～寄付とクラブ・地区の現況～

米山記念奨学会理事

橋本 義 (倉敷ロータリークラブ)

昨年、佐藤ガバナー月信4号に、「米山記念奨学会を学ぶ」と題して、米山記念奨学会理事としてのメールを寄稿しましたが、今回は当地区に於ける寄付の現状、奨学会に関する諸情報をお届けします。

寄付の現状

米山記念奨学会の目的は、勉学又は技術の研究の為に、日本に来る学生に奨学金を支給し、ロータリーが理想とする世界理解と親善を通じて、世界の平和に寄与しよう、とするものです。

活動の財源は、全ての日本のロータリー会員の寄付によるもの、とされています。

寄付には普通寄付と、特別寄付の二種類があります。普通寄付は、年次寄付として個々のクラブが定めた金額を、会費と共に徴収、米山記念奨学会に送られます。2015年～16年の地区内クラブ普通寄付額は、

年次寄付額	クラブ数	年次寄付額	クラブ数
1,000 円	1	4,000 円	2
2,000 円	2	5,000 円	50
3,000 円	1	6,000 円	8
3,500 円	1	8,000 円	2

普通寄付の当地区1人平均は5,119円、全国平均は4,760円で、34地区中12位。

第1位は6,730円(2580地区)、最下位は2,487円(2830地区)となっています。

個人、法人による篤志寄付は、特別寄付と呼ばれますが、全国1人平均13,019円。当地区の1人平均は9,860円で、34地区中15位。

地区内クラブ別1人平均では、岡山南32,716円、笠岡東32,420円、岡山西南18,891円の順となっています。

一方、特別寄付“零”クラブが9クラブあります。7クラブについては普通寄付は平均値で、過去実績もあり、偶然ない年であったとも思われます。

残る2クラブについては、普通寄付も低く、ロータリークラブとしての配慮が望まれます。

奨学生の種類と奨学金額

大学院博士課程、修士課程にある者は、2年以内で1ヶ月14万円、大学学部課程では10万円、前記以外の高等教育機関(短期大学、高等専門学校等)では、7万円となっています。

奨学生の地区割当数

奨学生の地区での採用数は、地区の寄付額と連動していることは、良く知られています。

米山記念奨学会への年間寄付額は、1996年の20億円をピークにその後は漸減して2014年には13億円となりました。

かつては1000人の学生に奨学金を支給していましたが、寄付金の減少と共に奨学生数を削減、2016年は736名となりました。

地区への奨学生の割当てには、次の3つの項目がかわります。

- 1)地区内奨学生志望者数
- 2)前年6月末の個人平均寄付額
- 3)前年6月末実績の寄付総額

前記736名は、次の比率で34地区に割り当てられます。

- ①736名の10%(74名)を、地区別奨学生有資格者比率で、34地区に配分。
- ②736名の50%(368名)を、地区別個人平均寄付額比率で、34地区に配分。
- ③736名の40%(294名)を、地区別寄付総額比率で34地区に配分。

計算時、小数点以下は切り捨て、これによって生じる余剰人員は、個人平均寄付額の対前年度増加率の上位順に、1名宛配分。

これらの作業を経て、当地区の2016年度米山奨学生は、22名となっています。

奨学生の受け入れと世話クラブ

奨学生が決まると、地区は夫々の奨学生に地元のロータリークラブを世話クラブとして指定、世話クラブでは会員の中からカウンセラーを決めます。

カウンセラーは、奨学生の日常の相談にのったり、文化体験の案内役、周辺との交流の橋渡しをつとめたりもします。

世話クラブ、カウンセラー制度こそ、米山記念奨学会を特色づけ、価値あらしめるもののなのです。

奨学生は、毎月1回は世話クラブの例会に出席する義務があり、奨学金はその時手渡しされます。

一方奨学生には、母国の話、研究の事等、例会で卓話する事が求められています。

又、クラブ・地区の社会奉仕活動、研修旅行への参加など、ロータリー活動を通じ、日本の文化や、地域社会とふれ合う等、様々な機会が提供されます。

こうした事を通じて、奨学生は日本を知り、ロータリーの奉仕の心を知るのです。



2016-17年度 米山委員長研修会

国際ロータリー 2690地区 米山委員長

都田 修史 (米子中央ロータリークラブ)



米山委員長研修会は米山奨学会を知ってもらうために毎年行われている研修会です。内容は毎回同じような話ですが、出席者の各クラブの委員長様は毎回新しくなっている

ようなのであまり問題はないのかもしれません。特にロータリークラブに新しく入会されて、米山奨学金という制度があるのはご存知と思いますが、詳しい内容を理解していない方も多くおられることでしょう。米山奨学会の活動方針を知っていただき、またクラブ内での理解協力を得るためにも、この研修会の意義があることと思います。

2690地区では一般寄付を5千円、特別寄付(上限はありませんが)を1万円と、お願いしています。地区で集めた寄付額がこの地区で受け入れる奨学生数を左右しています。今年度にはこの2690地区では27人の奨学生を受け入れる予定です。前年度は24名でしたが、今年度は奨学生採用決数を左右する高額な特別寄付があったので増員になっています。研修会に出られた各クラブの委員長様のお力添えでこの目標金額を達成できることを願っています。

研修会では米山奨学会 学務・学友担当 武本泰子様から「米山奨学金制度について」、米山委員長 都田から「当地区での現状」、学友会 アルチャナ様から「学友会とネパールにおける『支援の会』の活動」の話伺いました。



日本と奨学生の母国を繋ぐ米山の学友の活動の話聞くことは、奨学生の支援に尽力していただいている皆様にも理解してもらえたことと思います。



午後からは米山学友と奨学生を囲んでの懇親会が開催され、地区学友会会長 河 智弘 様から「米山の奨学生になれたおかげで、それまで『日本人との結婚などもっての他』と言っていた両親が、反対に結婚の応援をするように変わってきました。今は日本人男性と結婚して幸せに暮らしています。」と「ただ日韓のサッカーの試合の応援や、竹島 問題で少し合わない事もあるが…」と。

出席していただいた奨学生からは、この半年、世話クラブの例会に出席しての感想などを聞かせてもらいました。残念ながら、今回 主催者として、1点気が廻らなかったことがありました。米山奨学会は全世界の学生に門戸を広げているのですが、そのため日本人としてはあまり思っていない事態、今回の奨学生の中にイスラムの教えに忠実な学生がおられ「ハラール(口にしてはいけない食品)」という食習慣を持たれておられました。食事一つ出すにも、もっと注意する必要があることを痛感させられました。





クラブ雑誌・広報委員長会議の報告

地区雑誌・広報委員長

松井 尚成 (境港ロータリークラブ)

8月7日(日)、米子全日空ホテルにてクラブ雑誌・広報委員長会議が二本の講演を中心に開催されました。庄司地区ガバナーから「今日勉強した事を各クラブに持ち帰って欲しい」旨のご挨拶を頂きました。そして二神典子ロータリーの友編集長による「ロータリーの公共イメージ向上とロータリーの友」という演題で講演を頂きました。ロータリーの公共イメージ向上の為に地域ニーズに応えた活動を行なう事が肝要である、又それらのヒントがロータリーの友に沢山詰まっていると説明がありました。

また伊藤文利第三ゾーンロータリー公共イメージコーディネーター補佐からは「戦略計画推進と広報」という演題で講演を頂きました。ポリオ撲滅をこまめに追い詰めたのは広報の力だと断言されました。

お二人の講演に各々の委員長は真剣な表情で聞き入っていました。この光景を目の当たりにし此の会議の成果を確信した次第です。

当日ご参加の皆様には猛暑の中、運営にご協力頂きありがとうございました。心より感謝を申し上げます。報告とさせていただきます。

第1回 諮問委員会報告

日時：2016年7月31日(日) 13時30分～14時30分
会場：米子ワシントンホテル

- 〈協議事項〉 ①日本ロータリークラブ100周年委員会の協力について
②ロータリー財団学友の会 ロータリー財団100年事業について
①②ともにガバナー名にて、各クラブにお願いとする。

〈報告事項〉

1. 地区ガバナー事務所より報告

①パストガバナー会費について ②NPO法人RIJYEC RI交換のマルチ化について ③ロータリー研究会行事について ④2016-17年度 第2690地区組織図について ⑤第2690地区危機管理委員会規定について ⑥地区大会について地区大会ご案内、地区大会進行案、地区大会各種委員会について ⑦行事予定について ⑧ガバナー公式訪問について ⑨2016-17年度 青少年交換派遣学生募集について ⑩第2690地区クラブ雑誌・広報委員長会議について ⑪第2690地区クラブ米山記念奨学会委員長会議について ⑫2017-18年度ガバナー補佐について

2. 地区ロータリー財団事務所より報告

2015-16年度 地区補助金について ②2016-17年度 地区補助金について ③グローバル補助金について ④2016-17年度 地区R財団事務所資金収支予測について ⑤G事務所/地区R財団事務所 分掌について ⑥2016-17年度 第2690地区ロータリー財団基金収支報告(伊藤パストより)

3. 地区ガバナーエレクト事務所より報告

①地区ガバナー配分予算の新プロセス：試験的導入へのご協力のお願い ②国際ロータリー第2690地区委員会組織図(案)について③2017-18年度RI第3ゾーンロータリー戦略計画推進セミナーの日程(案)について ④2017-18年度ガバナー補佐候補者任命手続きとガバナー補佐会日程(案)について ⑤次期クラブロータリー財団委員長研修会・地区補助金セミナープログラム(案)について ⑥池上 正 地区ガバナーエレクト国際協議会出席壮行会式次第(案)について ⑦地区諮問委員会委員の皆様へのご連絡方法について ⑧今後の行事予定

第1回 ガバナー補佐会報告

日時：2016年8月7日(日)
会場：米子全日空ホテル 2F 琥珀鳥の間

- 〈協議事項〉 ①日本ロータリークラブ100周年委員会の協力金について ②ロータリー財団学友の会 ロータリー財団100年事業について

- 〈報告事項〉 ①地区大会進行案、会場案内アクセス案、地区大会各種委員会について ②2017-18年度ガバナー補佐の推薦結果について
③第2690地区危機管理委員会規定について ④ガバナー公式訪問について ⑤2017-18年度青少年交換派遣学生募集について
⑥NPO法人RIJYEC RI交換のマルチ化について ⑦第2690地区クラブ雑誌・広報委員長会議について
⑧第2690地区クラブ米山記念奨学会委員長会議について ⑨2016-17年度国際ロータリー第2690地区 地区組織図について
⑩行事予定について ⑪その他 について報告

地区だより

2016年8月

●新会員のご紹介●



●ロータリー財団への寄付●



ポール・ハリス・フェロー



クラブ使途指定寄付 (ポリオプラス)

松江南RC… 598.04ドル 岡山南RC …… 1,666.67ドル
出雲南RC… 313.73ドル 岡山岡南RC …… 279.61ドル
児島東RC… 149.02ドル 岡山西RC …… 1,392.16ドル
第4グループ… 65,769円

クラブ年次寄付

平田RC …… 220ドル(その他) 児島東RC… 27ドル(1ドル寄付、10ドル寄付)
出雲中央RC …… 44ドル(1ドル寄付) 岡山岡南RC …… 25ドル(1ドル寄付)
笠岡RC… 5,250ドル(グローバル補助金活用事業) 岡山西RC …… 5,916.67ドル(その他)
笠岡東RC …… 196.08ドル(ゴルフ同好会より)

使途指定寄付をいただいた方々 (ポリオプラス)

出雲南 RC 63 名

足立昭三、吾郷紘一、浅津和人、福田康平、福代新治、布野浩之、古川精次、儀満秀明、後藤英夫、原田明成、秦 正、林 不動、樋野圭衣子、井上克夫、石橋正吉、石田修司、石飛 真、板倉靖雄、伊藤禮嗣、龜谷 清、勝部徑司、勝部祐治、川上泰志、木村竜生、小玉 浩、木次順子、桑原京之、横野安浩、松本 毅、三島一男、三代和鑑、水谷厚志、水谷 勲、持田隆治、森山育子、本常恵三、永田 実、錦織 正、錦織正二、西本巧恵、小川 敬、小川哲治、小村尚子、佐藤大樹、佐藤克朗、塩野裕士、澄川達夫、須谷生男、高橋扶治夫、高橋信治、竹下尚子、竹内一夫、田中 充、東儀君子、土井豆勝磨、打田理成、山田隆三、山本茂生、山本祥二、山本由香里、山内瑛明、米原彰男、米山幸男

岡山備南 RC 32 名

足立富郎、安藤道則、高旗博文、藤井孝洋、深田昭司、本郷 亮、犬飼泰介、貝原千鶴、山崎哲也、河口亮一、木下修二、河野一郎、倉本瑛介、黒川善和、黒崎政彦、三村明彦、光亦 登、中島祐一、難波昌洋、岡原洋介、岡本真樹、岡 延之、遠部雅弘、恩田英宜、坂川陽子、清水明一、高戸賢一、上原和成、若林 学、吉永敏貴、勝地拓之、佐藤 昇

年次寄付にご寄付をいただいた方々

境港 RC 庄司尚史

米子東 RC

永島正道、産田稔雄、中田智尚、小林慎一、池淵建夫、荒川圭三、荒川雄司、上森英史、小椋賢志、宇田川俊宏、林 俊一、田淵亮達、石井敬薫、高田泰司

江津 RC

藤田武利、山崎一成、森脇祐之助、永井良三、本藤繁夫、桑原祥瑞、寺下 衛、室谷卓治、森口裕行、青木史郎、砂田 忠、藤代美友、高田圭介、石橋孝義、和原勝博、和田登、原 諭、尾前 豊、佐々木啓之、柿本礼二、佐多 宗、伊藤誠二、小川泰道、藤田和雄、小松 伸、久保田泰介、三上貴子、佐々木一成、岡田久樹、鍛冶恵巳、子森下幸生、山藤志哲、平下智隆、田中利徳、木幡研一、押越奈津紀、室崎祐勝

児島東 RC

片山彰造、小橋悦夫、馬淵清昇、長尾 実、永岡健三、小河原通弘、荻野順一郎、岡 信光、谷本 茂、山本和男、山本真一

岡山 RC

逢澤寛人、洗井健一、千原行喜、土居忠司、淵本定儀、藤井雅司、福地慶太、古市大蔵、原 憲一、服部弘平、林 光洋、平田保二、廣瀬輝人、井出野幸博、井尻昭夫、稲荷泰瑛、井上信二、石田敦志、岩藤知義、岩谷可奈子、門屋秀臣、貝畑雅二、梶原行正、梶谷俊介、神田和幸、笠井英夫、河村英紀、川西良治、河原昭文、河島隆男、木口省吾、城口 隆、木原 宏、木村容治、岸本浩二、喜多利正、木谷忠義、小林裕明、河内良忠、小嶋光信、越孝孝昌、工藤恒一郎、公文裕巳、桑田真治、前坂匡紀、松田 久、松岡 徹、松島幸三、松山忠造、松山正春、宮長雅人、水本 誉、森健太郎、森田 潔、向川欣宏、村上博文、室賀康史、長尾研一、中西 巧、中島 博、中島範久、中島義雄、丹羽英喜、野田好信、野津 喬、大江 透、岡本典久、岡本為男、岡崎 彬、岡崎邦泰、岡崎正裕、奥山 茂、大本榮一、大本義史、太田善介、大塚泰文、大塚祥文、尾崎 茂、坂田俊輔、佐々木謙治、佐藤幸次、島本一彦、清水信義、庄盛敏廉、末長範正、杉村豊誠、杉山慎策、高田正彦、武田浩一、武田修一、竹内竜也、田中信行、戸張彰人、辻 孝夫、上田英江、宇佐美正彰、白木 章、若林昭吾、山田 泰、山上恭宏、山口一雄、山口哲史、安原 博、吉村武大、藤田康史、橋本豪介、中静敬一郎、森本卓壽、高橋邦彰、吉田憲司、竹原 剛、森本昌弘

岡山南 RC

秋山秀行、安東佳子、有松由恵、有元 稔、浅原晶子、浅野 薫、江尻博子、藤井祐介、藤澤 茂、藤田成美、藤原京子、福川修介、福岡睦子、福島 斉、浜田 淳、春木 茂、長谷川 威、畑島美緒、平川清高、蛭田二郎、堀井茂男、池田和真、生本 覚、今村浩靖、石橋雅則、石谷祐一、若上憲昭、岩崎増英、伊澤正信、神野 恵、梶原康彦、梶谷勝彦、形山保淑、川野壮一、木村秀幸、木下育子、喜多嶋康一、小林英文、小六信和、工藤政宣、國富郷太郎、黒田季之、真邊和美、間野正之、松本祥宏、松尾慶信、光吉 宏、宮地敬幸、三宅直子、水内淳一、森田 学、永野公之、長尾幸次郎、永山久人、中村貴昭、中島洋子、中山雅弘、難波義弘、植原幸二、新内芳之、仁木 壯、延原政行、延原 正、野瀬洋輔、小幡篤志、小川 健、小川清弘、尾原淑子、大平真澄、大道卓也、岡崎世作、大西康正、大田弘之、尾崎敏之、佐伯雅生、佐伯和恵、佐藤治男、佐藤昌信、佐藤芳郎、柴田 厚、重近 実、清水富江、白神久志、白髭研介、高木晶浩、高橋秀明、高橋隆一、高松屋暢克、滝川正春、田村 哲、田中一宏、田中茂敬、田岡良一、鳥越良光、豊田一司、豊福幸雄、坪井宏通、坪井祥隆、辻 誠一、上本延一、宇治郷亘、渡邊達夫、山本敬史、大和豊子、安田 剛、安井英規、吉川 浩、吉本やよい、吉村充司、藤森 徹、河田敏明、中塚浩三、西村秀喜、高田武子、田辺樹弘、八木孝仁、友杉 章、滝澤 昇、吉田京子

岡山岡南 RC 荒嶋 望、藤井将登、藤野 優、入江祥子、中村有作、小倉俊彦、惣市卓久、鷹取宏尚、山中真悟

米山記念奨学会への寄付

米山功労者 メジャーナラー



井村 誠
岡山西南RC



庄盛敏廉
岡山RC



野田好信
岡山南RC



大本堯史
岡山RC



岡崎正裕
岡山RC

米山功労者



武田浩一
岡山RC



梶原行正
岡山RC



諸國眞太郎
岡山東RC



黒住陽一
岡山東RC



石津日出雄
岡山中央RC



浦田永二
岡山中央RC



仁木 壯
岡山南RC



小倉俊彦
岡山岡南RC

クラブ普通寄付

倉吉RC 147,500円 真庭RC 175,000円
隠岐西郷RC 46,000円 岡山後楽園RC 132,500円
平田RC 110,000円 岡山中央RC 165,000円
出雲中央RC 110,000円

クラブ特別寄付

出雲南RC(米山ランチ) 32,500円
笠岡東RC(米山ランチ) 21,600円
笠岡東RC(ゴルフ同好会より) 20,000円

特別寄付をいただいた方々

岡山中央 RC

青山 肇、荒木雷太、武用君彦、江原芳男、藤原征治、芳原英樹、入野昭三、石田淳司、岩城孝男、甲斐志郎、河田隆介、河田佳子、木口盛雄、小林 豊、真木哲之、三澤壮一郎、守谷欣明、中野和之、小田 慈、小野 隆、尾坂明義、太田正和、杉山 守、橘 信吾、田中秀和、田中弘之、友宗法道、渡邊浩哉、山下龍子、吉田治郎、吉田 守
岡山岡南 RC
荒嶋 望、藤井将登、藤野 優、入江祥子、磯邊 崇、中村有作、小倉俊彦、惣市卓久、山中真悟、鷹取宏尚

訃報

謹んで哀悼の意を表し、
ご冥福をお祈りします。



直良 光洋
出雲 RC

逝去日/2016年8月2日
享年/97歳
入会日/1964年2月4日

出席報告 (2016年8月)

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	8月末	女性員	増減
第1グループ	智 頭	65.79	57.89	4	10	10	0
	倉 吉	92.67	78.02	4	59	59	2
	倉吉中央	81.60	71.20	5	24	25	2
	倉 吉 東	86.40	73.60	3	45	45	4
	鳥 取	99.15	80.34	2	59	63	3
	鳥取中央	85.23	83.22	4	40	40	0
	鳥 取 北	83.25	79.06	4	50	49	5
	鳥 取 西	93.06	79.17	3	49	50	0
	計(8)	85.89	75.31	—	336	341	16
第2グループ	境 港	88.06	67.94	3	51	51	1
	米 子	80.10	55.22	3	68	68	3
	米子中央	87.62	85.42	3	35	34	2
	米 子 東	73.92	65.65	4	100	99	8
	米 子 南	85.22	66.38	4	61	61	4
	計(5)	82.98	68.12	—	315	313	18
第3グループ	松 江	91.30	77.78	4	66	68	0
	松 江 東	91.76	80.11	3	62	62	1
	松 江 南	93.43	78.06	3	66	69	5
	松江しんじ湖	93.27	73.08	4	53	54	9
	隠岐西郷	86.21	65.52	4	23	23	0
	計(5)	91.19	74.91	—	270	276	15
第4グループ	平 田	78.52	70.95	4	44	42	2
	出 雲	80.79	72.16	4	50	50	3
	出雲中央	77.58	67.88	4	44	43	3
	出 雲 南	95.83	74.35	3	64	65	7
	大 社	62.57	62.03	4	52	53	3
	計(5)	78.69	69.15	—	254	253	18
第5グループ	江 津	82.71	78.95	4	37	36	2
	浜 田	82.25	75.74	3	56	58	1
	益 田	94.74	78.95	3	18	19	2
	益 田 西	88.46	72.12	4	26	25	2
	大 田	83.91	75.86	3	31	30	4
	計(5)	86.41	76.32	—	168	168	11
第6グループ	井 原	82.00	67.33	4	40	42	2
	笠 岡	98.26	95.27	4	46	45	0
	笠 岡 東	90.24	85.37	3	40	41	1
	新 見	86.96	82.61	3	23	23	2
	総 社	81.52	77.17	3	31	34	7
	総社吉備路	86.78	83.47	4	31	31	1
	高 梁	88.54	81.53	4	39	40	0
	玉 島	95.83	88.54	4	26	26	1
	計(8)	88.77	82.66	—	276	282	14

クラブ名	Make-up後 出席率(%)	ホームクラブ 出席率(%)	例会数	会 員 数			
				7月1日	8月末	女性員	増減
第7グループ	児 島	79.25	63.21	4	29	29	1
	児 島 東	100.00	96.08	3	16	17	0
	倉 敷	98.74	81.09	3	87	86	1
	倉敷中央	90.91	87.88	3	13	13	5
	倉 敷 東	98.31	93.16	3	43	43	3
	倉 敷 南	94.15	71.25	3	53	57	3
	倉敷水島	86.67	79.17	4	22	23	0
	倉敷瀬戸内	88.13	82.35	4	37	40	3
	計(8)	92.02	81.77	—	300	308	16
第8グループ	真 庭	83.85	72.31	4	35	35	0
	美 作	87.93	87.93	4	31	30	1
	津 山	77.25	60.39	3	86	87	3
	津山中央	77.92	74.03	3	26	26	2
	津 山 西	85.25	80.99	4	31	33	7
	計(5)	82.44	75.13	—	209	211	13
第9グループ	赤 磐	72.73	66.67	3	12	12	0
	備 前	80.46	70.39	3	58	58	8
	岡 山	91.73	76.40	4	105	112	1
	岡 山 東	94.01	88.41	3	97	97	0
	岡山北西	90.82	81.64	4	54	54	3
	岡山後楽園	81.76	72.33	3	53	53	0
	計(6)	85.25	75.97	—	379	386	12
第10グループ	岡山旭川	78.30	66.04	4	27	27	2
	岡山中央	80.41	71.13	3	33	37	2
	岡 山 北	87.80	72.56	4	41	41	1
	岡 山 南	80.25	72.61	4	158	168	18
	玉 野	92.16	84.31	3	35	35	0
	計(5)	83.79	73.33	—	294	308	23
第11グループ	岡山備南	88.99	88.07	4	32	33	2
	岡 山 城	91.00	83.00	4	25	25	1
	岡山岡南	73.33	63.33	4	24	25	2
	岡山丸の内	82.80	73.89	4	38	40	1
	岡 山 西	88.85	80.42	4	71	72	4
	岡山西南	94.90	79.35	3	53	55	3
	計(6)	86.65	78.01	—	243	250	13

地区 クラブ内の 状況	ク ラ ブ 数	66RC
	2016年7月1日 会員数	3,044名
	2016年8月末日 会員数	3,096名
	内 女性会員数	169名
	純 増	52名
	8 月 出 席 率	Make-up 後 85.86% ホームクラブ 75.55%



2016-17年度
国際ロータリー会長
ジョン F. ジャーム
2016-17年度 地区ガバナー
庄司 尚史



〒684-0033 境港市上道町 3147
TEL(0859)44-2690 FAX(0859)44-2650
E-mail:shoji-2690@tiara.ocn.ne.jp